

自他の違いを認め、互いに尊重しあえる人間の育成をめざす

訓

重

3学期 始業式 1月7日(月)



- 1. 校長講話「自分に向き合って生きること」
- 前向きに生きるための5つのメッセージ
 - 一つ目は、「悲」です。今の自分の状況を悲観していても何も変わりません。それなら悲しまず、まず受け入れること。
 - 二つ目は、「信」です。今は苦しいが必ず良くなると信じることです。
 - 三つ目は、「今」です。治療など、今できることを後回しにせず、一つ一つ地道に取り組んでいくことです。
 - 四つ目は、「謝」です。一つでもよくなれば、感謝をします。自分を誉めることです。
 - 五つ目は、「笑」です。一人きりにならず、積極的に人と接して笑うことです。

皆さんの人生はどうでしょうか。皆さんは中学校を卒業した後も、まだまだ長い人生があると思いますが、今の皆さん の前には、入試という壁があり、毎日の生活の中でも、学習、クラブ、塾、友達、家族、健康など、いろんな取り組みと変 化の中で生活しています。上手くいく時もあれば、うまくいかない時もあります。

そんな時に、この漢字一文字のように、今できることを前向きに一つ一つ取り組み、最後まであきらめない気持ちをも ってほしいと思います。また、いろいろなことを体験する中で、自分はこうするという、自分の生き方を見つけていくことが 必要だと思いました。できれば、漢字一文字に表すと忘れないですね。

今年はいのしし年です。皆さんにとっても枚方中学校にとっても実りのある年になればと思います。「猪突猛進」という 言葉がありますが、何をするのかをしっかりと考えてから全力で進むことのできる年になればと思います。

今年も一緒に頑張って行きましょう。

2. 生徒指導講話「社会と接すること」

1年生は「職業講話」、2年生は「職業体験」、3年生は「入試」など、学校外の人や社会と接する機会があります。その 時に服装をきちんとして人と接することが社会人としてのマナーになります。その時だけ、きちんとするのではなく、日頃 から行っていないと自分の身にはつきません。行動や言動も同じです。何事もその時だけでなく、日頃から意識すること で本当に自分のものにしてほしいと思います。

- 3. 生徒会より「書き損じはがきについて」
- 4. 表彰「税の作文」について

チャレンジテスト1. 2年 1月10日(木)

府内における生徒の学力を把握、分析することにより、大阪府の生徒の課題の改善に向けた教育施策や教育の成果 と課題を検証し、改善を図るための大阪府チャレンジテストが実施されました。1年生は国、数、英の3教科、2年生は、 国、社、数、理、英の5教科のテストで、3年生は9月4日に実施済みです。今回の結果については、後日、生徒一人ひと りに個票でお知らせします。

本校におきましても生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図るために活用していこうと考えています。

第70回枚方市成人祭「はたちのつどい」 1月14日(月)



多くの本校の卒業生の参加による「はたちのつどい」が開催されました。オープニングでは、ブラスバンド部の演奏が行われ、卒業生が3年生の時の思い出の曲「ありがとう」が演奏されると昔を懐かしむ様子が伝わってきました。エンディングでは枚方幼稚園の園児による歌やロックバンド「Dear Loving」(1993年枚方

中学校卒業生)の演奏が披露されました。卒業生の皆さんは久しぶりの再会に楽しいひと時を過ごされていました。

生徒集会(放送集会) 1月16日(水) 6校時



1. 校長講話

「夢や目標を持つこと」、「自分で自分の限界をつくらないこと」、「人とのつながりを大切にすること」

- ①三浦雄一郎さん(プロスキーヤー・登山家)について
 - ・第一の挫折:小学校4・5年時に結核で長期欠席する。旧制中学校の入試に失敗し、小学生浪人を経験する。
- ・第一の飛躍: 小学校2年でスキーと出会い、中学校や高校では大きな大会で入賞するなど活躍する。
- ・第二の挫折:大学で再び、肺の病気になる。スキーのアマチュアの資格を剥奪される。
- ・第二の飛躍:北アルプスの山小屋でスキーをしながら働き、気持ちを奮い立たせて、スキー学校を創設する。 世界プロスキー選手権に参加する。スキーで時速172キロの当時の世界新記録を樹立する。 富士山や世界七大陸最高峰から滑り降りるなど、全てのことをやり尽くす。
- ・第三の挫折:57歳の頃に目標を失い、不摂生な生活で、心臓の病気などを併発し、余命3年を宣告される。
- ・第三の飛躍:99歳でモンブランという大きな山からスキーで滑り降りることに挑戦する父の姿やオリンピックのスキー 競技に出場した息子の姿を見て、気持ちを入れかえる。

65歳の時に5年後の70歳でエベレストの登頂を目標にトレーニングを再開する。

両足や背中に何十キロという重りをつけて歩く独特のトレーニング方法で体力が回復した。

目標どおり70歳でエベレストに世界最高齢で上ることができた。

75歳でもエベレストの再登頂に成功し、80歳でも3度目のエベレスト登頂に成功した。

86歳でも新たな目標に挑戦し、90歳でも新しい目標に挑戦することを決めている。

②三浦さんの生き方を通して

・三浦さんだけでなく、周りでサポートする人がすばらしい。

(医師・息子さんなど家族・経済的に支援する企業・三浦さんに協力や応援をする人々など)

- ・人の協力を得るには三浦さん自身が努力をして、「あの人に協力したい」という、人間的な魅力が必要。
- ③私たちにできること(私たち全員が三浦さんのように大きなことを成し遂げることは、難しいですが)
- ・自分の生活の中に生きがいを見つけて、日々、生き生きと生活することはできると思います。

私たちの周りで目標に向かって取り組んでいる人を見つけて、それを自分の生きる力にして、自分が取り組むことに 全力をそそげればと思います。

※後日、三浦さんはアコンカグアの登頂を途中で断念しましたが、時には状況を判断し、「やめる勇気」も大切ですね。

生徒会活動「書き損じハガキの活用」 1月21日(月) 登校時



生徒集会でも説明がありましたが、この日は生徒会の生徒が校門前に立ち、登校してくる生徒から「書き損じハガキ」を受け取りました。「書き損じハガキ」を切手に換えて、タイの子どもたちへの支援に当てられます。このような小さな活動の積み重ねが大きな支援につながっていきます。「千里の道も一歩から」ですね。

1年生文化発表会 1月21日(月) 6校時



昨年から1年生の総合学習で取り組んでいる世界の文化の取り組みについての発表会が行われました。この日は第一日目で、「世界の衣装」「世界の食卓」「世界の建物」「世界の祭りと踊り」などをテーマに作成したポスターを活用して 班ごとに日本、ヨーロッパ、アジアなどの様子が伝えられました。それぞれの班はよく調べており、発表ごとに大きな拍手が送られていました。

3年生卒業テスト 1月23日(水) ~25日(金)

3年生にとっての3学期末テストは、卒業テストと言います。今回が中学校で最後の定期テストとなるからです。卒業が近づくと、入試の手続きや日々の活動などをより意識して取り組む必要があります。一つ一つ大切なことに向かい合うことで4月からの新しい進路が見えてきます。「百里を行く者は九十里を半ばとす」と言いますが、最後まで気をゆるめず、努力を続けてほしいと思います。これからが最も大切な時期になります。

新入生保護者説明会 1月25日(金) 13:40



来年度入学予定生徒の保護者の皆様を対象に説明会を実施しました。新しい学校 に入学することは、生徒だけでなく、保護者の皆様にとっても期待や不安が伴うと思い ます。

この日は、学校の様子や教育課程、生徒指導、学校給食、諸経費など、各担当から 説明をさせていただきました。ご不明な点がありましたら、遠慮なく、学校へお問合せ をいただければと思います。教職員一同、新入生の入学を心待ちにしています。

1年生職業講話 1月28日(月) 6校時

生徒が自分たちの力で、講演会を準備から本番まで運営することによって、企画力、コミュニケーション力、チームワークをアップすることを目的に実施されました。各教室ともスムーズに進行され、それぞれの職業を通して、仕事のやりがいや苦労など、興味深い話が聞けました。今後はこの内容を基に新聞づくりに取り組みます。



中野先生初任者研究授業 1月30日(水) 2校時 1年1組



「マグマの性質と火山の形などとの関連を探る」を目標に行われました。 中野先生の授業には、いろんな仕掛けがあります。ICTや動画などの活用だけでなく、ペア・グループ交流を立位で行うことで集中力を高めたり、「白っぽい、黒っぽい」などのキーワードを示すことで興味づけを図るなど、自然に疑問点を解決したいと思ってしまいます。また、学んだことをシートにまとめて、学力の定着を図るなどの工夫もあります。何より、生徒の笑顔が授業の面白さを物語っています。授業観察者(森・高田・海老池・山﨑・森本・岡野・山本・平山・槙原・豊田・長谷尾・ゴドフリー・小林プランナー・橋本プランナー)

2月の行事予定						3月の行事予定					
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	金		16	土		1	金	学年末テスト③	17	月	
2	土		17	日		2	土		18	月	小学校卒業式
3	日	新入生制服採寸	18	月		3	日		19	火	
4	月	学代専門委員会	19	火	公立特別選抜①	4	月		20	水	給食終了
5	火		20	水	公立特別選抜②	5	火	学代専門委員会(最終)	21	木	
6	水	生徒集会	21	木	2年生保護者集会	6	水	生徒集会	22	金	修了式
7	木		22	金		7	木	3年生を送る会	23	土	
8	金		23	土		8	金	卒業式練習①	24	日	
9	土	PTA実行委員会	24	日		9	土	PTA決算総会	25	月	
10	日	私学統一入試①	25	月		10	日		26	火	学 業
11	月	私学統一入試②	26	火	4-1	11	月	公立一般入試	27	水	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
12	火		27	水	学年末テスト①	12	火	卒業式練習②	28	木	л •• т
13	水		28	木	学年末テスト②	13	水	卒業式予行	29	金	
14	木					14	木	卒業証書授与式	30	土	
15	金					15	金		31	日	
						16	土				